遠隔監視ＰＴＺカメラ

# 闇夜のまっくろクロフク

闇夜（やみよ）のまっくろクロフク

# ＶＭＳ取扱説明書

株式会社 レッツコーポレーション

# 目　次


１．はじめに. . . . . 3

２．インストール方法. . . . . 5

２－１．ダウンロード . . . . . 5

２－２．インストール . . . . . 6

３．カメラの登録（デバイス管理） . . . . . 8

３－１．ＶＭＳの起動方法 . . . . . 8

３－２．カメラの登録 . . . . . 9

４．カメラ映像を確認する. . . . . 11

５．カメラ映像の再生・バックアップ. . . . . 12

５－１．再生方法 . . . . . 12

５－２．バックアップするための準備 . . . . . 13

５－３．映像のバックアップ . . . . . 13

６．ホーム画面の説明. . . . . 14

６－１．ホーム画面 . . . . . 14

６－２．監視 . . . . . 15

６－３．デバイス管理 . . . . . 15

６－４．再生 . . . . . 16

６－５．録画設定 . . . . . 16

６－６．ログ . . . . . 17

６－７．警報情報 . . . . . 17

６－８．デバイス設定 . . . . . 18

６－９．警報設定 . . . . . 20

６－１０．ループ設定 . . . . . 20

６－１１．ユーザー管理 . . . . . 21

６－１２．システム設定 . . . . . 22

６－１３．地図 . . . . . 23

６－１４．バックアップ . . . . . 24

６－１５．録画計画 . . . . . 24

## １．はじめに

この取扱説明書（以下、本書）は、闇夜のまっくろクロフク（以下、本製品）を VMS（Video Management Software）から本製品の映像を見る方法や設定方法などを説明いたします。

本書では、呼称を以下の通り定義いたします。

| 呼　称 | 意　味 |
|---|---|
| カメラ | 本製品である『闇夜のまっくろクロフク』を指します。 |
| VMS<br>（本ソフト） | 本ソウトウェアである、VMS(Video Management Software)を指します。<br>VMS とは、カメラの映像を録画、管理、閲覧するためのソフトウェアのことです。 |
| PTZ | パンチルトズームを意味します。<br>パンとは、カメラレンズの向きを左右に動かすことです。<br>チルトは、カメラレンズの向きを上下に動かすことです。<br>ズームは、望遠(ズームイン)にしたり広角(ズームアウト)にしたりすることです。 |
| ライブ映像 | カメラに映し出されている映像を指します。 |
| 録画 | VMS に接続されているカメラ(内蔵の記録媒体)や録画装置でカメラ映像を録画していることを示します。 |
| PC 録画 | VMS に表示されているカメラ映像を、PC(パソコン)上に保存することを指します。 |

●表示画面について

・本製品のご使用にあたって必要とされる一般的なパソコンの操作につきましては、本書では記載しておりません。あらかじめご留意ください。
・ユーザーインターフェイス(UI)でグレー表示されている設定値等は、変更することはできませんのでご注意ください。
・本書の図は、説明の目的だけのため、実際の表示とは多少異なる場合があります。ご了承ください。

●VMS の動作環境について

VMS をインストールして、映像を確認するために必要なパソコンの推奨性能を以下に示します。

・OS：Microsoft Windows 10（64 ビット版)、Microsoft Windows 11
・CPU：Intel® Core™ i5 第 8 世代以降
・メモリ：8GB 以上
・記録媒体：SSD または HDD
・LAN：RJ-45, 1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T

●ご注意

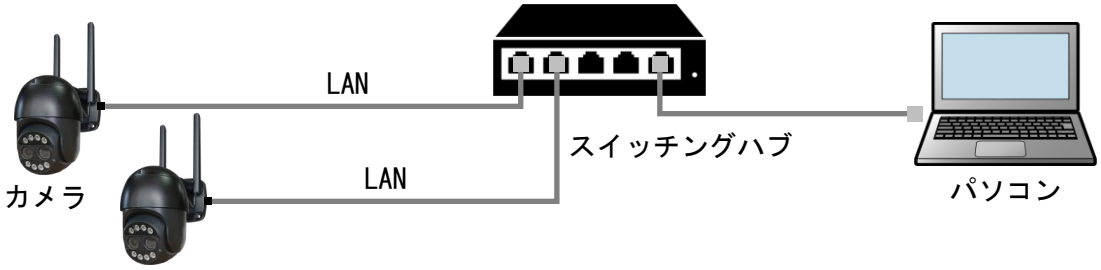
・本製品のご使用にあたって必要とされる一般的なパソコンの操作につきましては、本書では記載しておりません。あらかじめご留意ください。
　例えば、カメラのネットワークと同一セグメントの IP アドレスに設定する方法は記載していません。
・本書の図や画面は、説明を目的とするため、実際の表示と多少異なる場合があります。ご了承ください。
・本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁止されています。
・本書の内容に関しては、将来予告なく変更することがあります。

●カメラの接続について

VMS でカメラ映像を見るためには、カメラとパソコンを同一ネットワーク上に接続する必要があります。
接続例を、以下に示します。

・LAN ケーブルでネットワーク接続する

カメラとパソコン間をスイッチングハブ経由で、LAN ケーブルで接続します。



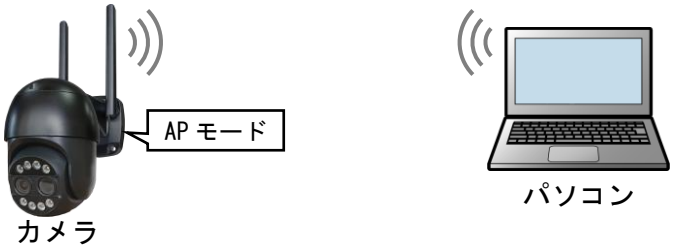

・Wi-Fi 接続でネットワーク接続する

カメラを Wi-Fi ルーターを経由して、パソコンと接続します。

・AP(アクセスポイント)モード接続でパソコンと接続する

カメラを AP モードに変更後、カメラの Wi-Fi と接続します。

AP モードの設定方法は、「取扱説明書 詳細版」を参照してください。



## ２．インストール方法

VMS をダウンロードして、インストールする方法を説明します。

### ２－１．ダウンロード

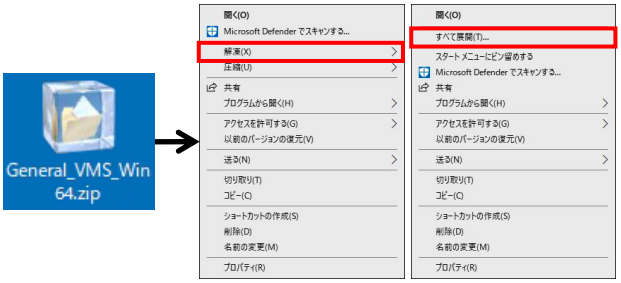
弊社ホームページから VMS ソフトウェアをダウンロードします。

| |
|---|
| 【ご注意】VMS は、ウイルス対策ソフトの影響によりダウンロードできない場合があります。<br>その際は、セキュリティの設定の変更することで改善する場合があります。 |
| 【メモ】Window10 を使用している場合、インストール前にシステムの種類(64 ビット)を確認してください。32 ビット版は使用できません。なお、Windows11 は 64 ビット版です。 |

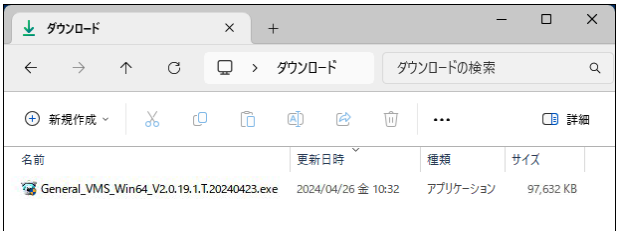
1. [スタート]→[設定]→[システム]の順に開き、左側の[詳細情報]をクリックします。

2. システムの種類を確認します。
64 ビット版であることを確認します。

3. 「VMS」を、以下の本製品紹介ページ(下部)からダウンロードします。
https://lets-co.jp/producs/kurofuku.html
内に置かれている「VMS アプリ」です。
ファイル名は、
「General_VMS_Win64_XXXXXXXXX.exe」です。
(XXXXXXXX は、バージョン番号です。)



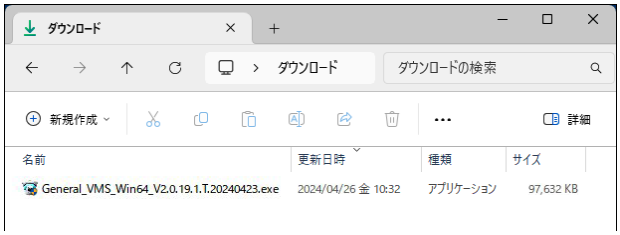

4. ダウンロードしたファイルを、[解凍]または[すべて展開]をします。



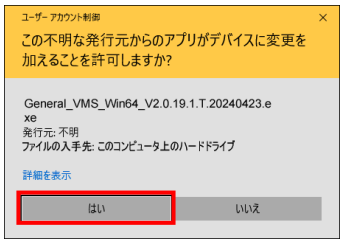

5. インストールファイルが解凍されます。
続いて、インストールを実行します。

## ２－２．インストール

VMS ソフトウェアをインストールします。

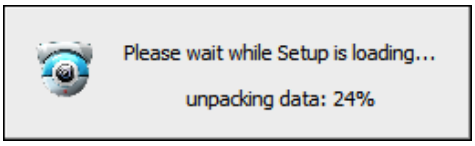



1. ダウンロードしたインストールファイルを、ダブルクリックします。

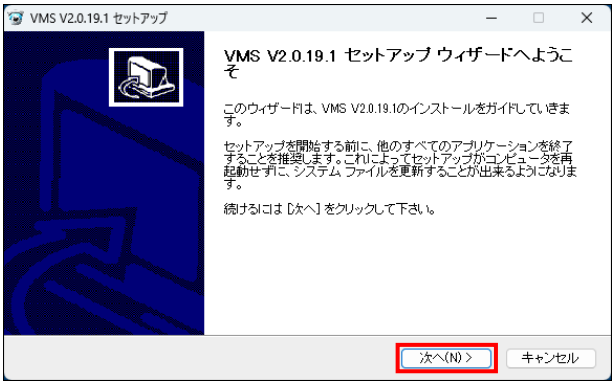



2. ユーザーアカウント画面が表示された場合、[はい]をクリックします。

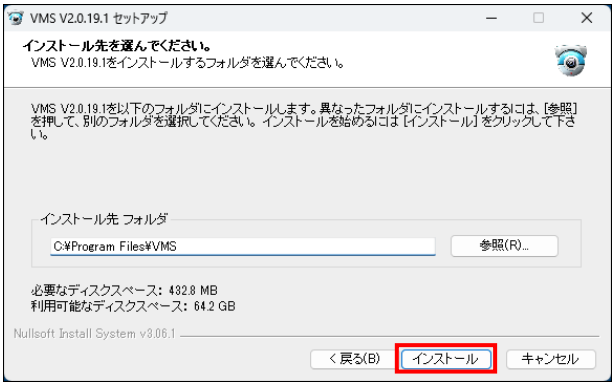
3. Installer Language 画面が表示されます。VMS の表示言語(日本語)を選択し、[OK]をクリックします。



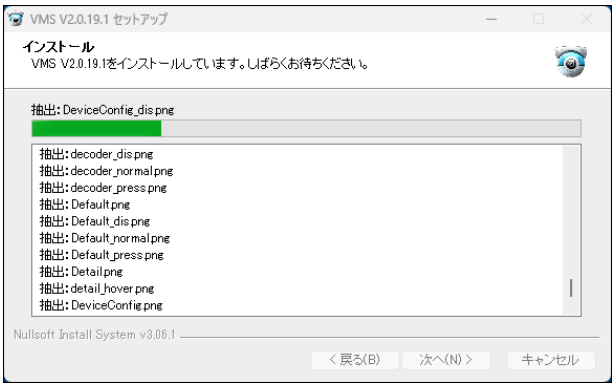

4. インストールの準備をします。お待ちください。




5. セットアップウィザード画面が表示されます。[次へ]をクリックします。

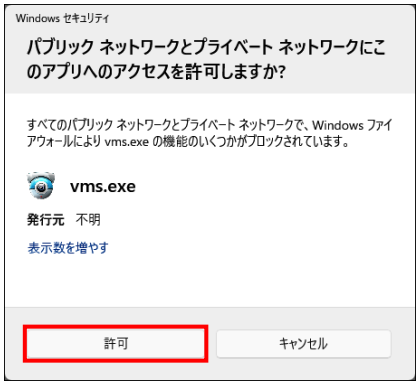



6. インストール先選択画面が表示されます。通常は、インストールの変更は不要です。必要に応じて、変更します。設定後、[インストール]をクリックします。




7. インストールを開始します。
しばらくお待ちください。

8. インストールは完了しました。
[完了]をタップします。




9. ネットワークにこのアプリへのアクセス許可画面が表示された場合、[許可]をクリックします。

10. デスクトップ上に VMS のショートカットアイコンが生成されます。
VMS を起動する場合は、このアイコンをダブルクリックします。

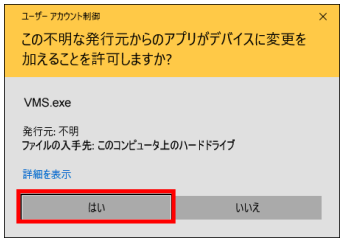
## ３．カメラの登録（デバイス管理）

最初に映像を確認するカメラを VMS のデバイス登録画面から登録します。

### ３－１．ＶＭＳの起動方法

VMS をログインして起動します。

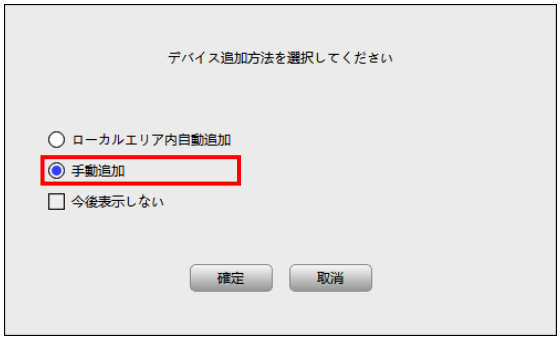
1. VMS アイコンをダブルクリックします。




2. ユーザーアカウント画面が表示された場合、[はい]をクリックします。

3. ログイン画面が表示されます。
   ユーザー名は、admin
   パスワードは、admin
   (インストール直後の初期パスワード)
   と入力して、[ログイン]をクリックします。

4. VMS のホーム画面が起動します。




5. デバイス追加方法が表示されます。
   ・ネットワーク上のカメラを登録する場合、
   [手動追加]を選択してから、
   [確定]をクリックします。(次ページへ)
   デバイス管理画面が表示されます。
   ・カメラを登録しない(登録済み)場合、
   [取消]をクリックします。

※[今後表示しない]を選択して、[確定]/[取消]をクリックすると、次回起動以降、上図の画面は表示されません。
以降、カメラの登録はデバイス管理アイコンをクリックして設定します。

【ご注意】
[ローカルエリア内自動追加]を選択しないでください。この選択を行うと、カメラの設定値が変更されるため、録画装置とカメラ間の接続が切断される場合があります。

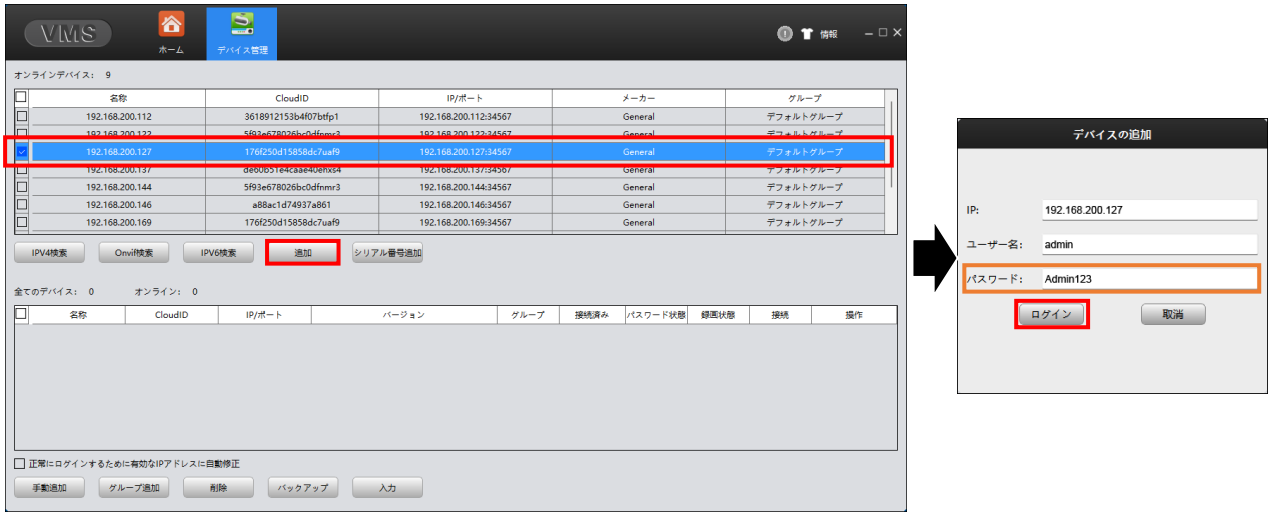
## ３－２．カメラの登録

VMS で確認するカメラを、デバイス管理画面から登録します。

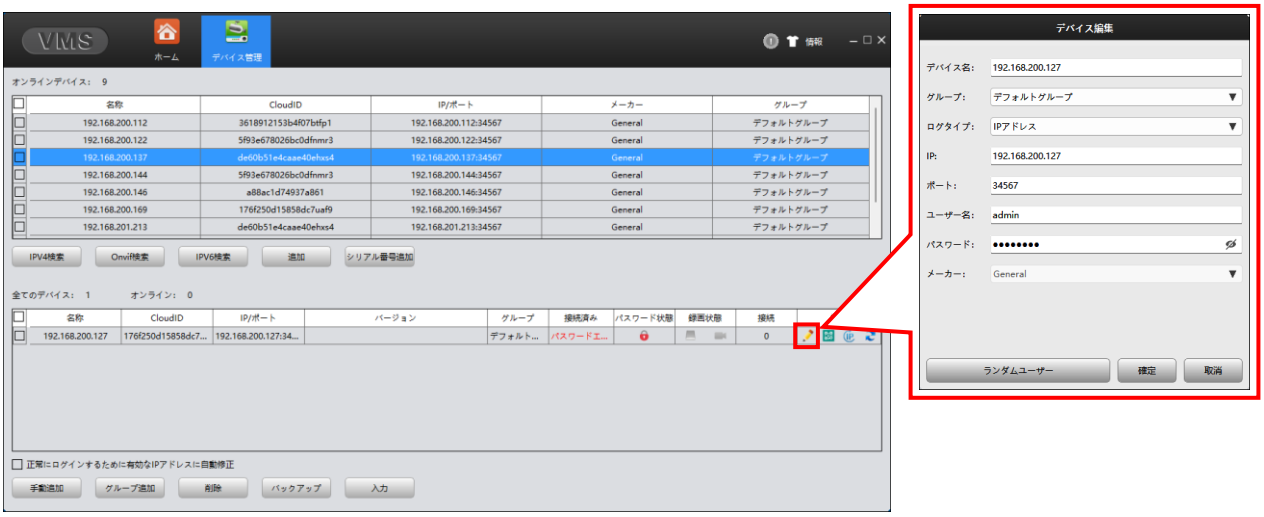
【メモ】VMS と同じネットワーク上に、登録するカメラが接続されていることを確認してください。

1. VMS のショートカットアイコンをダブルクリックして、VMS を起動します。
2. ログイン操作をします。ホーム画面が表示されます。
3. デバイス選択方法の画面の[手動追加]を選択し、[確定]をクリックします。

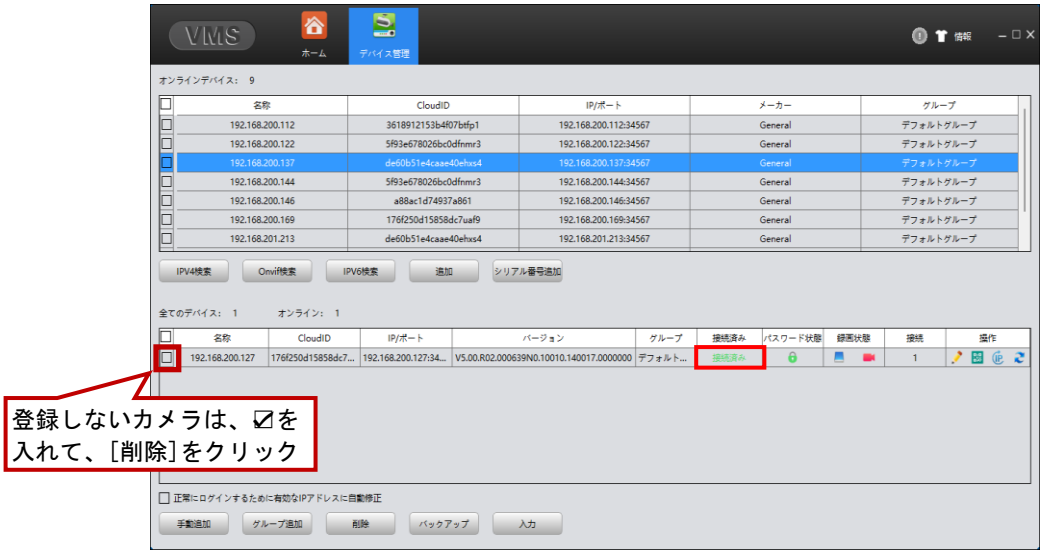
4. デバイス管理画面が表示されます。
5. VMS と同じネットワーク上に接続されているデバイス(カメラ)リストが表示されます。
   表示されない場合は、[IPV4 検索]等をクリックして検索します。
6. 登録するカメラの IP アドレスまたは ID から確認後、左側の☑を入れ、[追加]をクリックします。
7. デバイスの追加画面が表示された場合、追加対象のデバイスのパスワードを入力して、[ログイン]をクリックします。



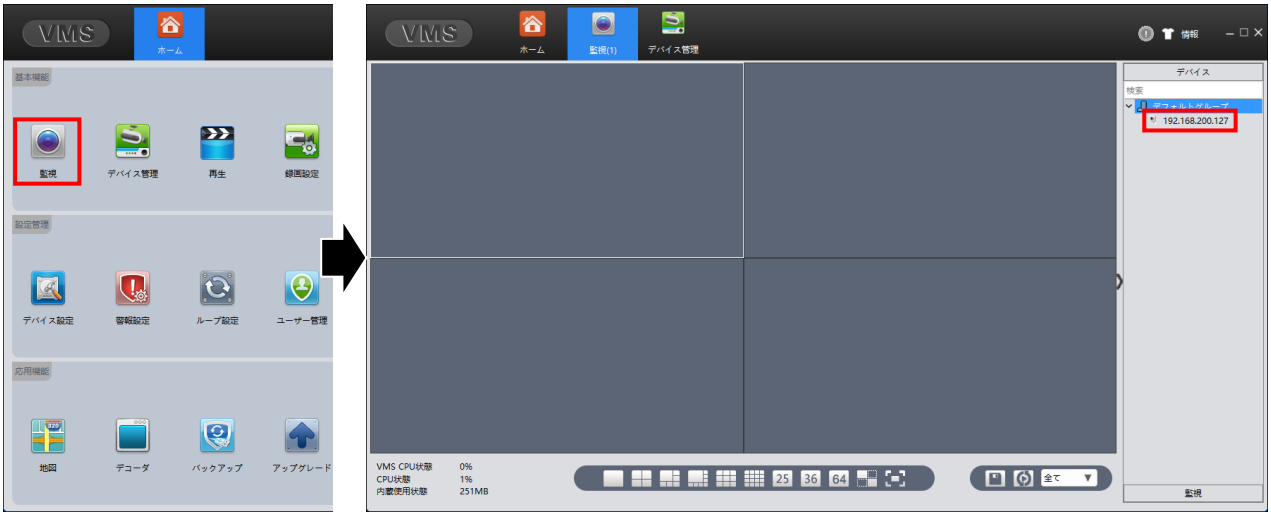
8. 追加したカメラ(デバイス情報)が、下側の欄に移動します。
9. 手順７のデバイスの追加画面が表示されなかった場合、右側の アイコンをクリックします。
10. デバイス編集画面が表示されます。デバイスのパスワードを入力し、[確定]をクリックします。




11. しばらくすると、「接続済み」と表示されます。監視画面から映像を見ることが可能になります。



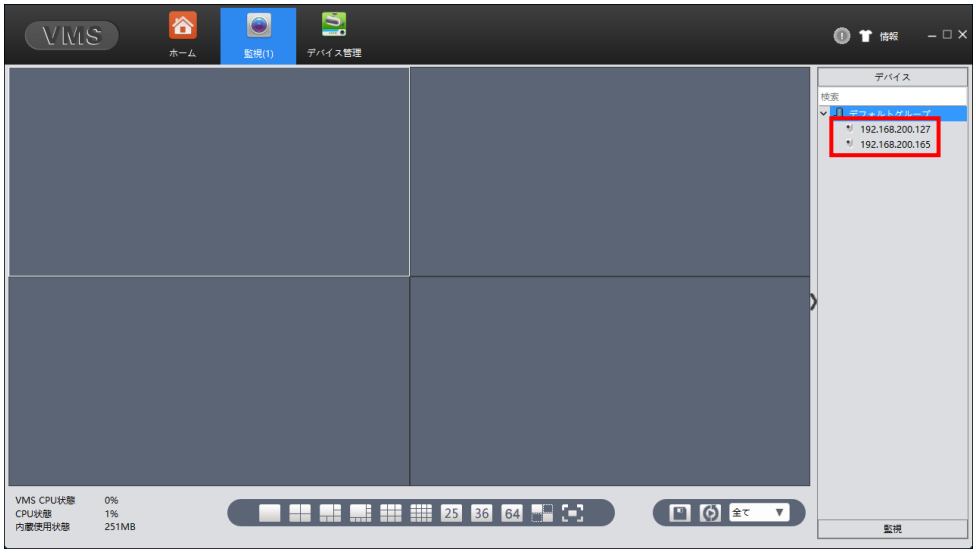

12. 画面上部の[ホーム]をクリックしてホーム画面に戻り、[監視]をクリックします。
13. 監視画面が表示されます。画面右側にカメラが登録されています。



## 4．カメラ映像を確認する

デバイス管理画面で登録したカメラの映像を表示します。

1. ホーム画面を開き、[監視]をクリックします。
2. 監視画面が開きます。画面右側にデバイス管理画面で登録したカメラが表示されます。
3. カメラ名称(IP アドレス)左側のアイコンをクリックします。




【メモ】カメラアイコン表示の状態について

：映像未表示です　：映像を表示しています　：接続できません

4. 映像が表示されます。
   - ・画面右上側のアイコン操作で PTZ 操作ができます。
   - ・画面内をダブルクリックすると、１画面表示します。
   - ・画面内を右クリックすると、設定メニュー画面が表示されます。
   - ・PC 録画及び音声出力のアイコンは、青色で録画/オン、白色が停止/オフです。

【メモ】画面内のアイコンの操作について

：映像の表示比率を設定　：PC 録画の開始/停止　：スナップショット撮影

：音声出力のオン/オフ　：PTZ 操作　：色彩調整

【メモ】PC 録画を行う前に、「6-5. 録画設定」を参照して PC 録画を有効にする設定を行います。

## ５．カメラ映像の再生・バックアップ

カメラ内の記録媒体で録画した映像を再生、およびその映像をパソコン上にバックアップできます。

### ５－１．再生方法

カメラ内の記録媒体、または PC 録画にて録画されている映像を再生します。

1. ホーム画面を開き、[再生]をクリックします。

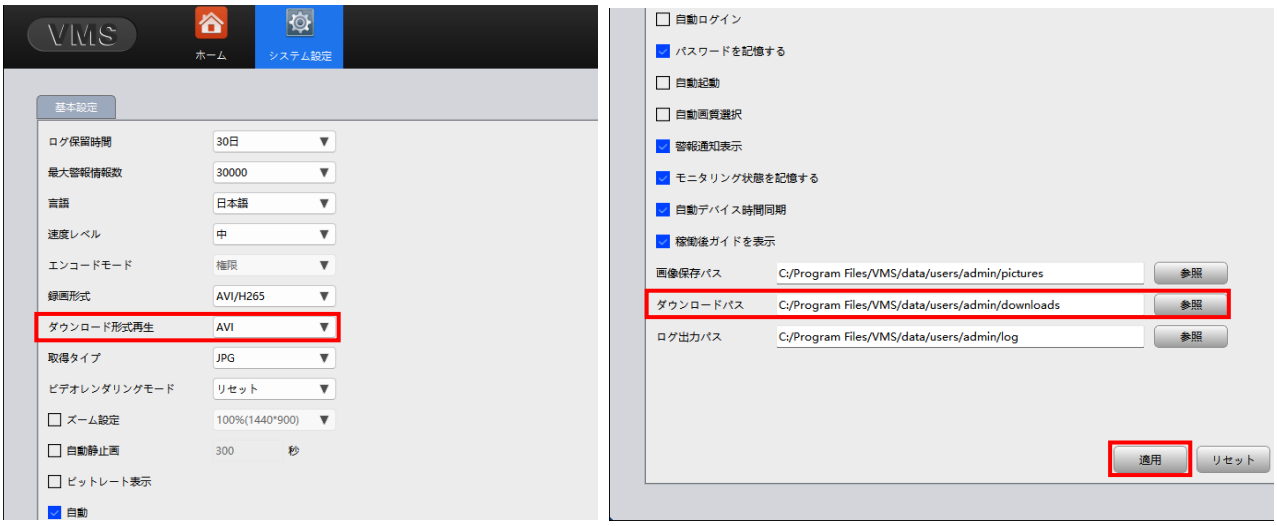
2. [デバイス]タブをクリックします。([ローカル]タブは PC 録画を再生する場合に選択します。)
3. 再生するカメラに、☑を入れます。
4. 再生画質(高画質・低画質)を選択します。
5. 再生(動画)または静止画(スナップショット)を選択します。
6. タイプ(録画の種類)を選択します。(タイプから、全ての映像、定時、動体＆警報時等を選択)
7. 再生する時間帯(開始と終了)を設定します。
8. [検索]をクリックします。画面下側に再生可能なファイルの一覧が表示されます。
   ファイルが多い場合、複数ページで表示されます。[前へ]/[次へ]をクリックして切り替えます。
9. 再生するファイルに、☑を入れます。
10. をクリックすると、再生を開始します。

## ５－２．バックアップするための準備

システム設定からバックアップするためのファイル形式の設定、及び保存先の確認を行います。

1. ホーム画面を開き、[システム設定]をクリックします。
2. 「ダウンロード形式再生」を、動画再生ソフト※で再生可能なファイル形式[AVI]に設定します。
3. ダウンロード先のパス(保存場所)を、設定(確認)します。
4. [適用]をクリックして、設定内容を確定します。

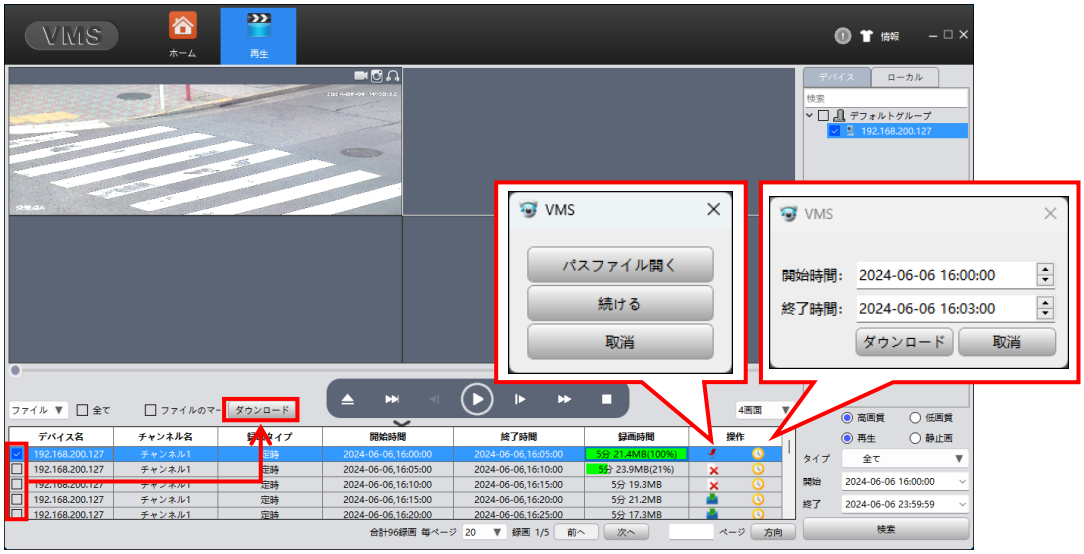
※ HEVC(H.265)コーディクに対応した動画再生ソフトで再生できます。




## ５－３．映像のバックアップ

再生画面から、映像をパソコン上にバックアップ(ダウンロード)します。

1. 「5-1.再生方法」の手順を参照して、バックアップしたい映像(ファイル)を表示させます。
2. バックアップファイルの操作欄のアイコンをクリックします。
   (a) : クリックすると、ファイルをダウンロード。
   (b) : クリックすると、時間選択画面が表示され、選択した時間帯をダウンロード。
   (c)左側の☐に☑を入れ、[ダウンロード]をクリックすると、選択したファイルをダウンロード。
   ※(a)と(c)のファイルは、ダウンロードした時間がファイル名となります。ご注意ください。
3. 「5-2.バックアップするための準備」で設定したダウンロードパスに保存されます。
4. ダウンロード後、操作欄のアイコンをクリックすると、ファイルを開くことができます。



## ６．ホーム画面の説明

ホーム画面に表示されている各アイコンの画面について説明します。

【メモ】本製品では使用しないアイコンの説明は割愛します。

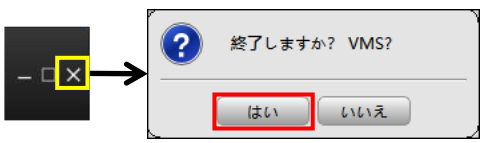
### ６－１．ホーム画面

ホーム画面です。この画面から表示や設定を行います。

| | |
|---|---|
| 監視 | デバイス管理画面から登録されたカメラ映像を表示します。 |
| デバイス管理 | 本ソフトにカメラを登録します。 |
| 再生 | カメラの記録媒体に録画した映像を再生します。 |
| 録画設定 | カメラ映像を PC 録画する場合に設定します。 |
| ログ | 本ソフトの操作履歴を確認します。 |
| 警報情報 | 人体検知等のアラーム検出履歴を確認します。 |
| デバイス設定 | 個々のデバイス(カメラ)の設定を行うことができます。 |
| 警報設定 | アラーム音声出力の可否、音声出力ファイルを設定します。 |
| ループ再生 | カメラ映像を巡回表示する設定をします。 |
| ユーザー管理 | 本ソフトのログインユーザー管理をします。 |
| システム管理 | 本ソフト全般の設定をします。 |
| 地図 | 地図を画面上に表示し、登録したカメラを配置してライブ映像を確認できます。 |
| デコーダ | 本製品では使用しません。 |
| バックアップ | ダウンロードした録画データのファイル形式を avi/mp4 形式に変換できます。 |
| アップグレード | 通常は使用しません。(カメラのアップグレード画面です。) |
| 録画計画 | PC 録画する場合、録画スケジュールを設定します。 |

| | |
|---|---|
| 41 | 警報検知数です。ダブルクリックすると警報情報画面が表示されます。 |
| | 画面上部の帯の色を選択できます。　dark gray:濃灰色、デフォルト：灰色 |
| 情報 | 本ソフトのバーションを表示します。 |
| | 本ソフトを終了します。 |

■VMS を終了する場合




1. 画面右上側の[×]をクリックします。
2. 終了確認画面が表示されます。[はい]をクリックします。
3. VMS を終了し、画面を閉じます。

## ６－２．監視

デバイス管理画面で登録されたカメラ映像を表示します。画面右側のデバイス(カメラ)をクリックして、映像を表示させ、画面右上側のアイコン操作で、PTZ 操作や PC 録画(手動)を行います。

| | | |
|---|---|---|
| 映像未表示です | 映像を表示しています | 接続できません |
| 映像の表示比率を設定 | PC 録画の開始/停止 | スナップショット撮影 |
| 音声出力のオン/オフ | PTZ 操作 | 色彩調整 |
| 画面を閉じる | 画面分割の設定 | 全画面表示 |
| 位置を保存(プリセット) | ループ映像 | 音声出力の調整 |

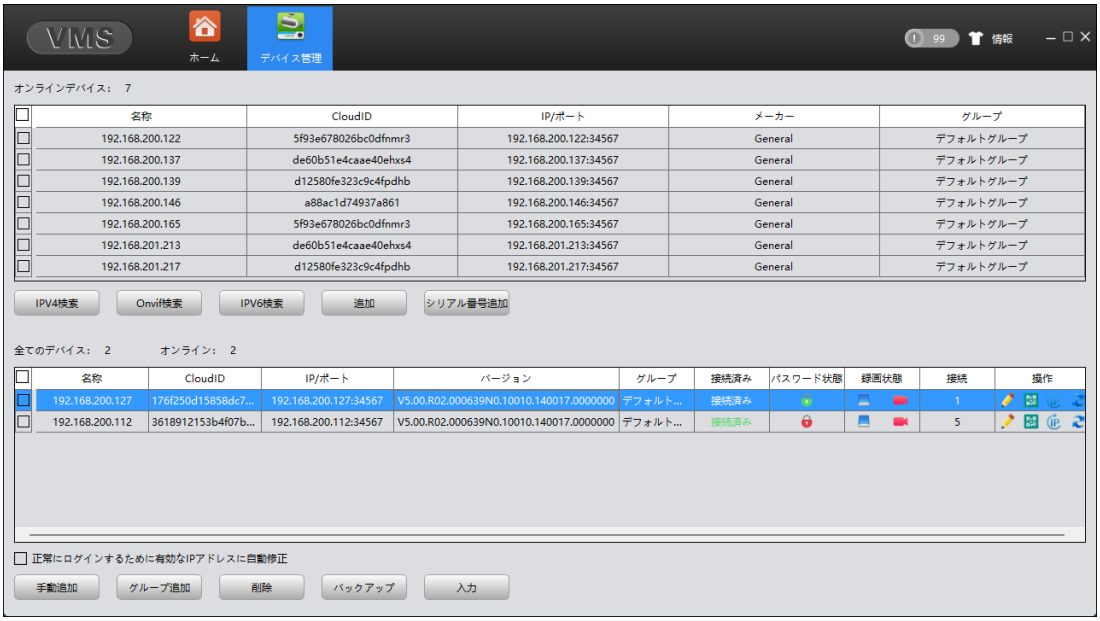
## ６－３．デバイス管理

ネットワーク上に接続されているデバイス(カメラ)を検索し、本ソフトに登録します。

・画面の上側は、検索されたデバイス(カメラ)です。

・画面の下側は、登録されているデバイス(カメラ)です。

・登録デバイス(カメラ)の から、パスワードを入力されていないと映像は表示されません。

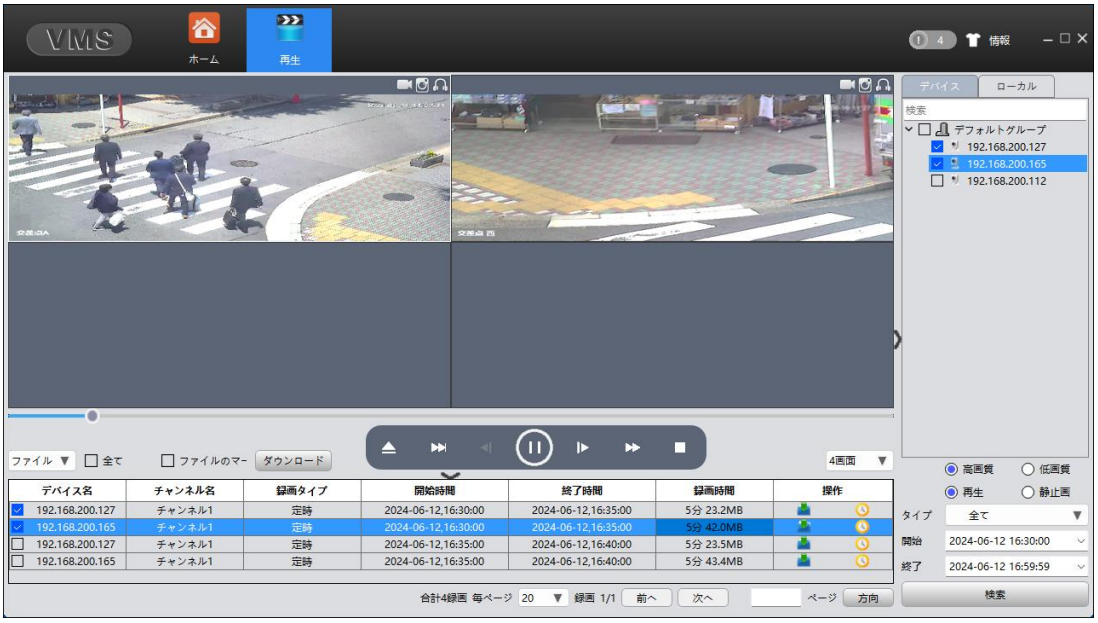


## ６－４．再生

カメラの記録媒体に録画した映像を再生します。

呼び出した再生映像を、パソコン上にバックアップ(保存)することができます。

また、PC 録画やダウンロードした映像は、[ローカル]タブの操作から再生できます。




## ６－５．録画設定

カメラ映像を PC 録画(パソコンの記録媒体に録画)する場合に設定します。

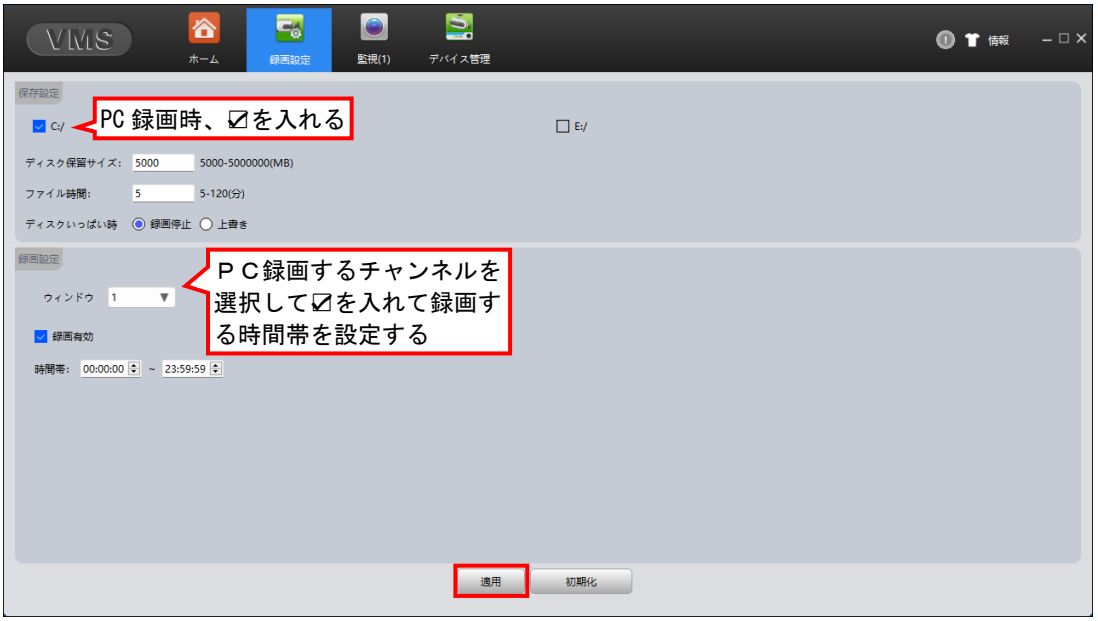
・PC 録画する場合、保存設定欄に☑を入れます。

・ファイル時間は、１ファイル当たりの録画時間です。
　ファイル時間が長過ぎると、ファイルサイズが大きくなりますので適切な時間に設定してください。

・録画設定欄の、PC 録画するウインドウ(チャンネル)を指定、録画有効に☑を入れ、時間帯を設定することで、自動で PC 録画をします。

・設定後、[適用]をクリックします。

・PC 録画は、「C:/」に録画を選択した場合、「C:¥Records」のフォルダ内に保存されます。



## ６－６．ログ

本ソフトの操作履歴を確認します。

・クライアントタブは、VMS での操作履歴が表示されます。

・デバイスタブは、VMS のアクセス履歴が表示されます。

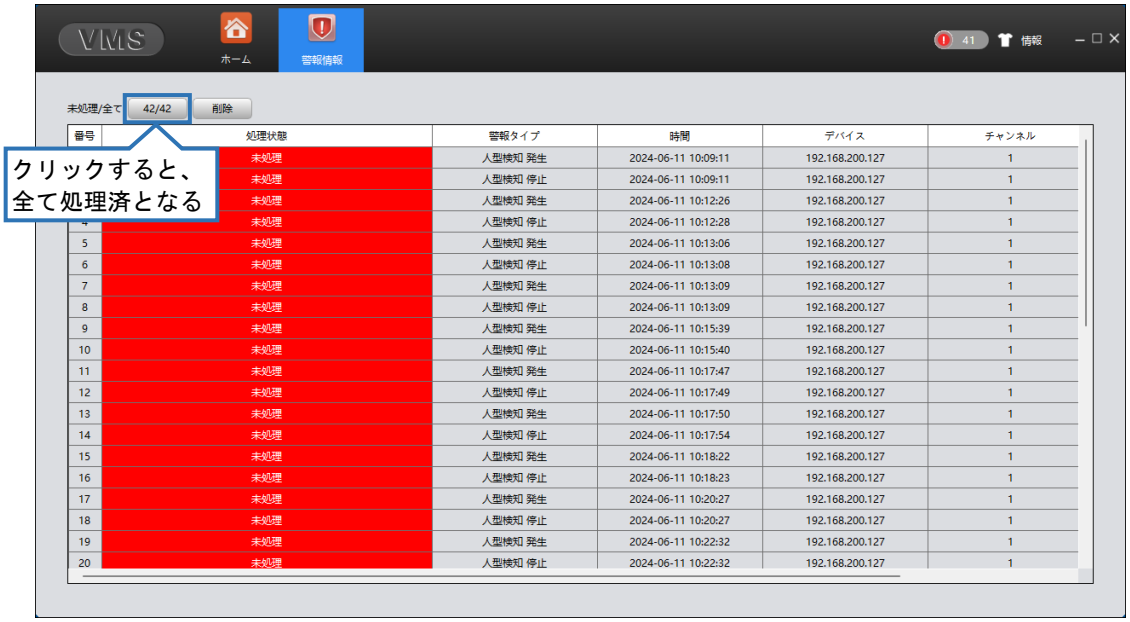
・時間帯とタイプ(ログの種類)を選択して、[検索]をクリックすると、ログが表示されます。
さらに、[出力]をクリックすると、ログが出力されて保存されます。(保存先は 6-12 項を参照)

## ６－７．警報情報

人体検知等のアラーム検出履歴を確認します。

画面右側の アイコンをダブルクリックしても、この画面が表示されます。

[未処理]部をダブルクリックすること、[処理済]と表示されます。



## ６－８．デバイス設定

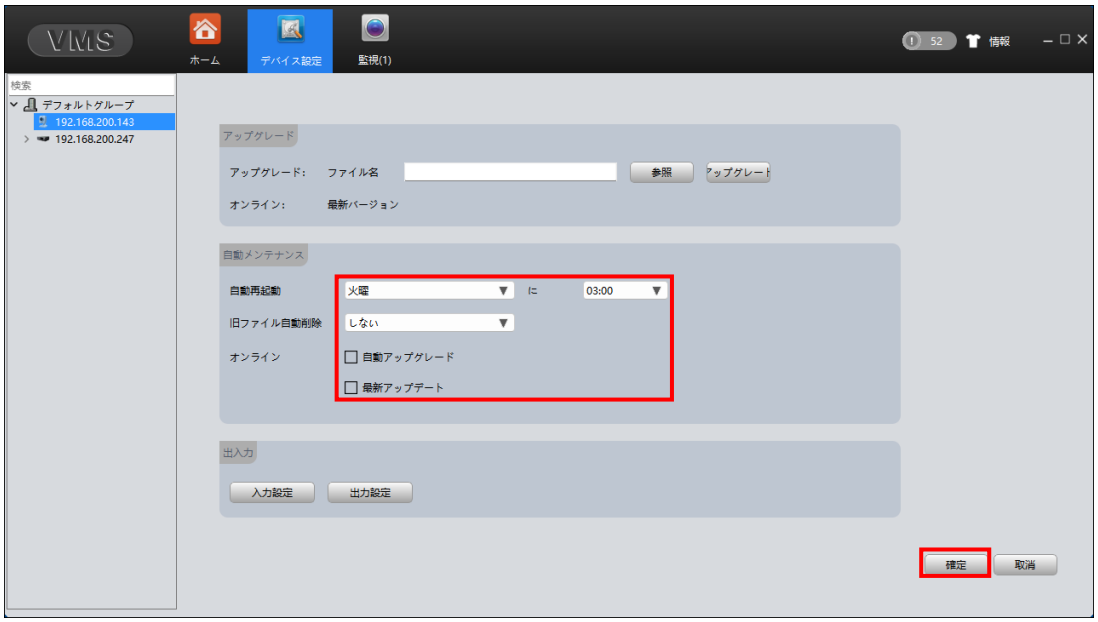
個々のデバイス(カメラ)の設定を、この画面から行うことができます。
日付時刻(システム設定)、ネットワーク(ネット設定)、画質(エンコード)、アラート(知能警戒)、録画設定、ユーザー管理等が設定できます。

| | |
|---|---|
| 普通設定 | カメラの一般的な設定項目です |
| システム設定 | タイムゾーン、日付時刻、デバイス名を設定 |
| ネット設定 | IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイ等のアドレスを設定<br>・TCP/IP タブ：カメラの IP アドレス等を設定<br>・WiFi タブ：WiFi ルーター経由で無線接続する場合に設定 |
| エンコード | 画質、フレームレート(FPS)等の画質の設定、録画/録音の設定 |
| カメラ設定 | 露光モード、昼夜モード、ゲイン、明暗補正、反転等のカメラ映像の設定 |
| オーバーレイ | 映像内に表示するチャンネル名と日時の表示位置の設定 |
| PTZ 設定 | PTZ 制御に関する設定(変更しないでください) |
| ポート設定 | シリアル通信に関する設定(変更しないでください) |
| バージョン | カメラのバージョン情報 |
| 警報設定 | 検知時に動作させる設定項目です |
| 知能警戒 | 人体検知の設定、及び検知時の動作に関する設定 |
| 遮断警報 | いたずらで映像をさえぎる(タンパリング)動作に対する設定(警報等) |
| 停止情報 | 映像が途切れた場合の設定(警報等) |
| 異常処理 | 異常(保存エラー、ネットワーク切断等)発生時の通知設定 |
| 警報入力 | 警報(アラート)を出すための設定 |
| 警報出力 | 警報出力の設定(警報を出す項目) |
| 保存設定 | 映像の保存に関する設定です |
| HDD 管理 | カメラ内の microSD カードの残容量情報、フォーマット操作 |
| 録画管理 | 録画するスケジュールの設定 |
| 静止画管理 | 静止画撮影するスケジュールの設定 |
| システムツール | ログイン、初期化、再起動に関する設定です |
| ユーザー管理 | カメラのログインユーザー情報を登録・編集・削除する設定 |
| リセット | 初期化(工場出荷時の設定に戻す)設定 |
| その他 | 自動再起動する設定 |

■カメラを定期的に再起動させる方法

カメラを定期的に再起動させることで、カメラの動作が安定します。設定方法を以下の通りです。

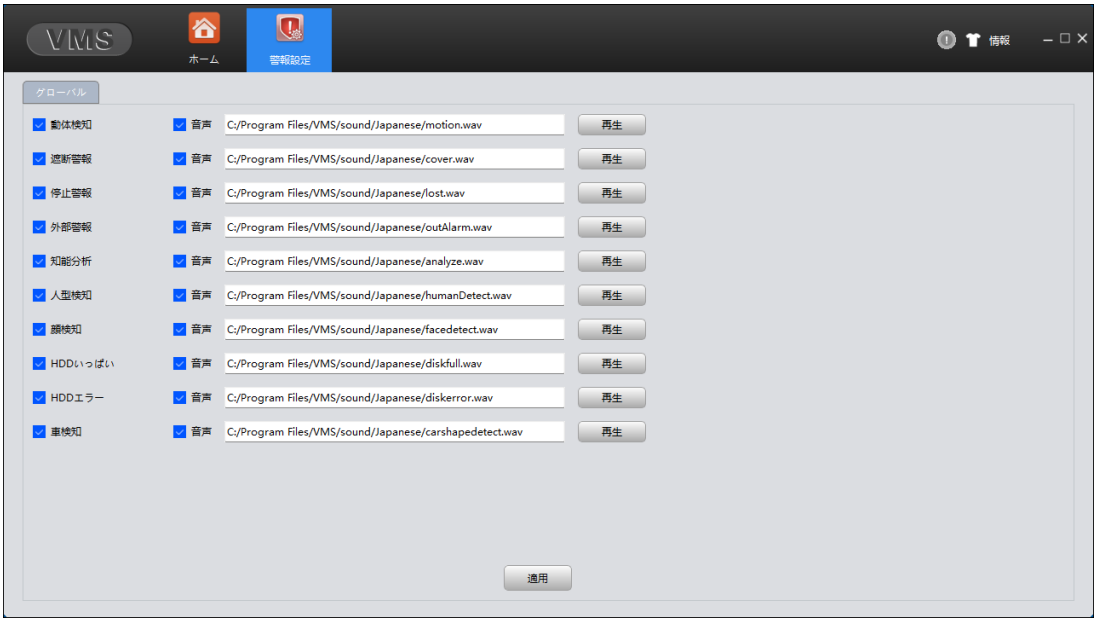
1. ホーム画面を開き、[デバイス設定]アイコンをクリックします。
2. 画面左上側の設定するカメラ(IP アドレス)を選択します。
3. 上図の画面が表示されます。[その他]アイコンをクリックします。




4. その他画面が表示されます。自動メンテナンスを設定します。
5. 自動再起動させる[曜日]と[時間]を設定します。(出荷時の設定は、[火曜日]の[03:00]です。)
6. オンラインの自動アップグレードと最新アップデートの☑を外します。
7. 画面右下側の[確定]をクリックします。
8. デバイス設定画面に戻り、画面中央に「自動メンテナンス 保存設定 成功」と表示されます。

## ６－９．警報設定

アラーム音声出力の可否、音声出力ファイルを設定します。

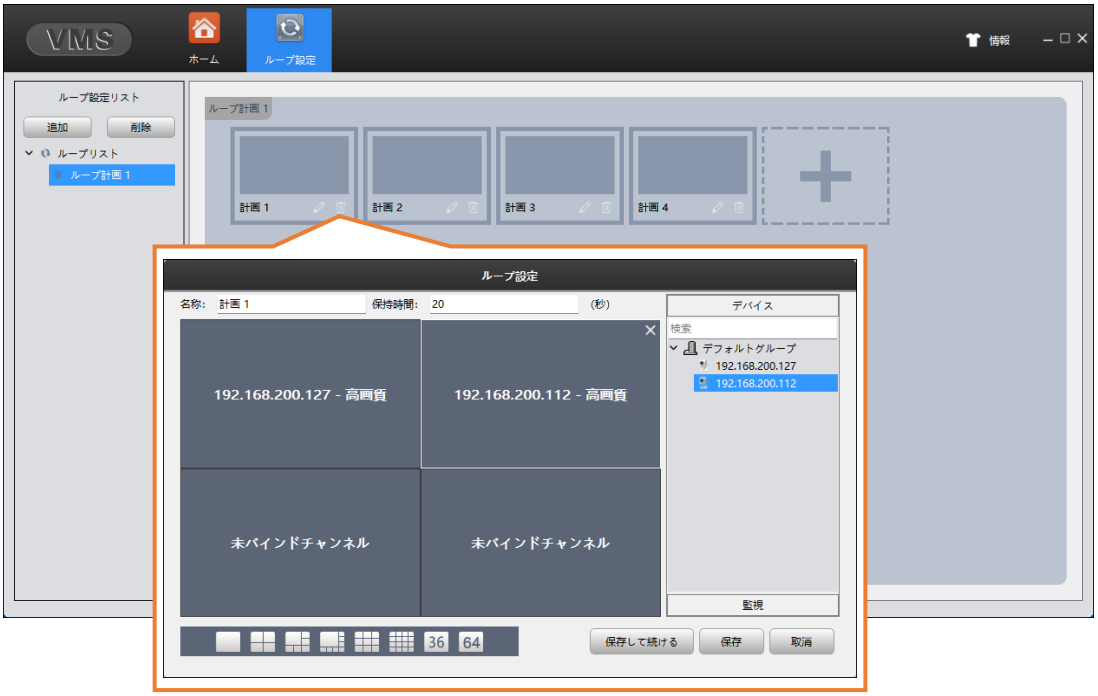



## ６－１０．ループ設定

カメラ映像を巡回表示する設定をします。

例として、カメラＡを 30 秒間表示、次にカメラＢを 60 秒間表示、を繰り返す設定をします。

滞在時間は、20 秒未満は設定できません。



## ６－１１．ユーザー管理

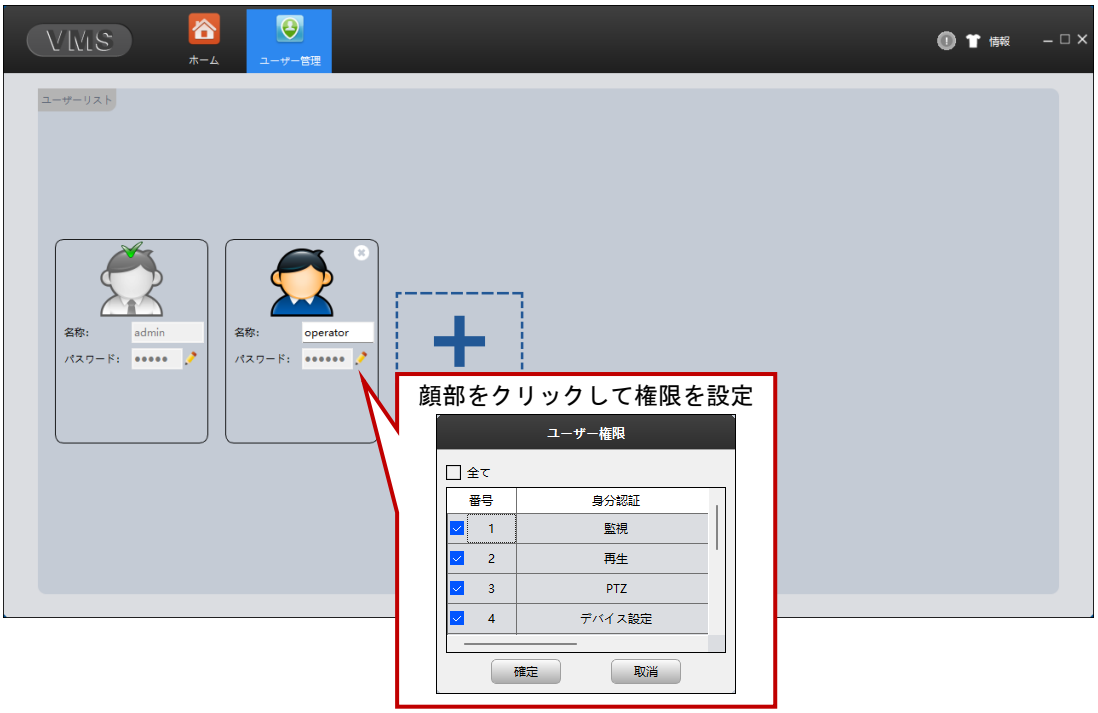
本ソフトのログインユーザー管理をします。

出荷時の管理者は、ユーザー名:admin、パスワード:admin です。

admin ユーザーは、削除できません。

画面内の[＋]をクリックして、ユーザー権限者を登録します。

【メモ】複雑なパスワードを設定することを推奨します。
パスワードを設定・変更した際、設定したパスワードは忘れないようにメモをしてください。
パスワードを設定しないと、映像が外部に流出するおそれがあります。



## ６－１２．システム設定

本ソフト全般の設定をします。

・「録画形式」を[MP4]に設定すると、録画時のファイル形式が[MP4]となるため、PC 録画したファイルは、HEVC/H.265 コーディクに対応した動作再生ソフトで映像を見ることができます。

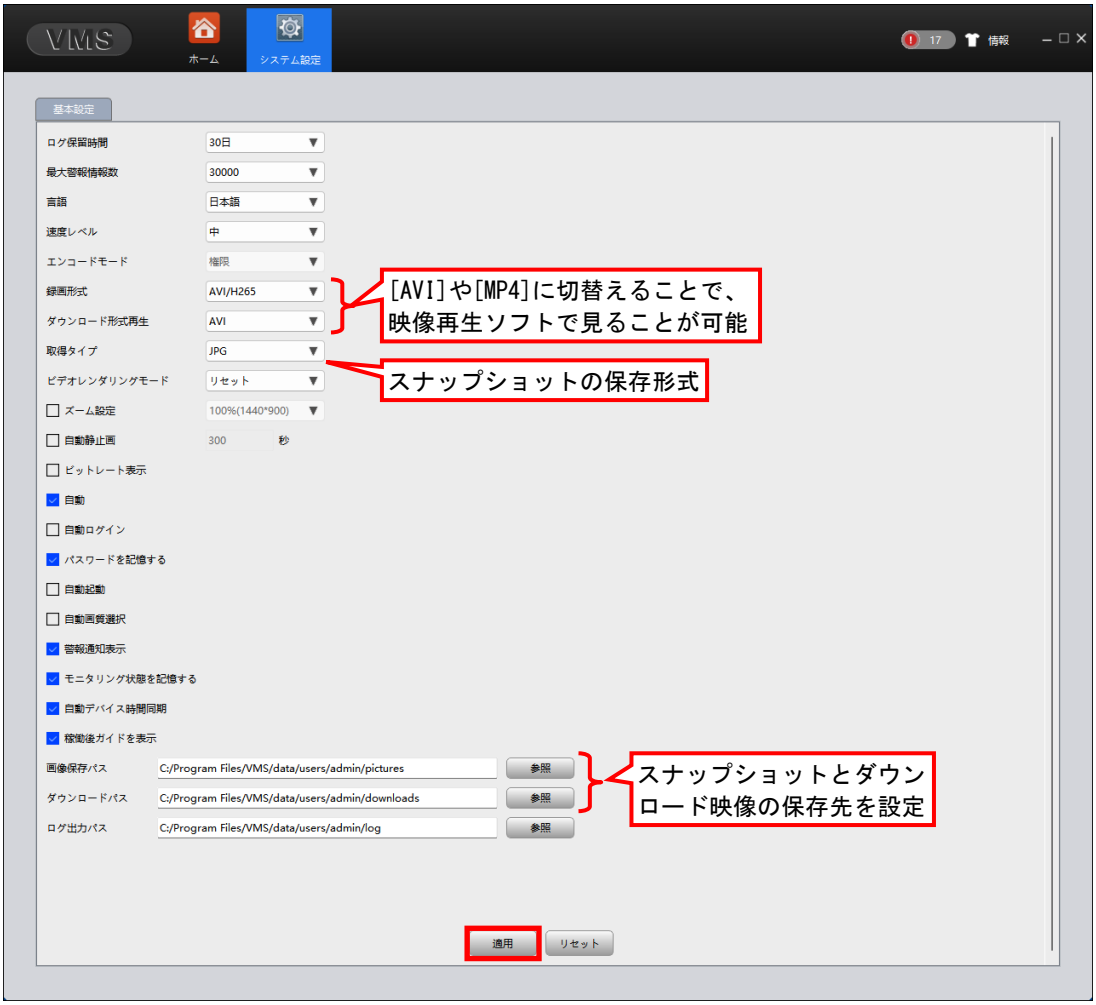
・「ダウンロード形式再生」を、[AVI]または[MP4]に設定すると、HEVC/H.265 コーディクに対応した動作再生ソフトで映像を見ることができます。

・「画像保存パス」、「ダウンロードパス」は、スナップショットとダウンロード映像の保存先です。

・「稼働後ガイドを表示」は、ログイン直後の「デバイス追加方法を選択する」画面表示の有無を選択できます。

・設定を変更した場合、最下部の[適用]をクリックすることで、反映されます。

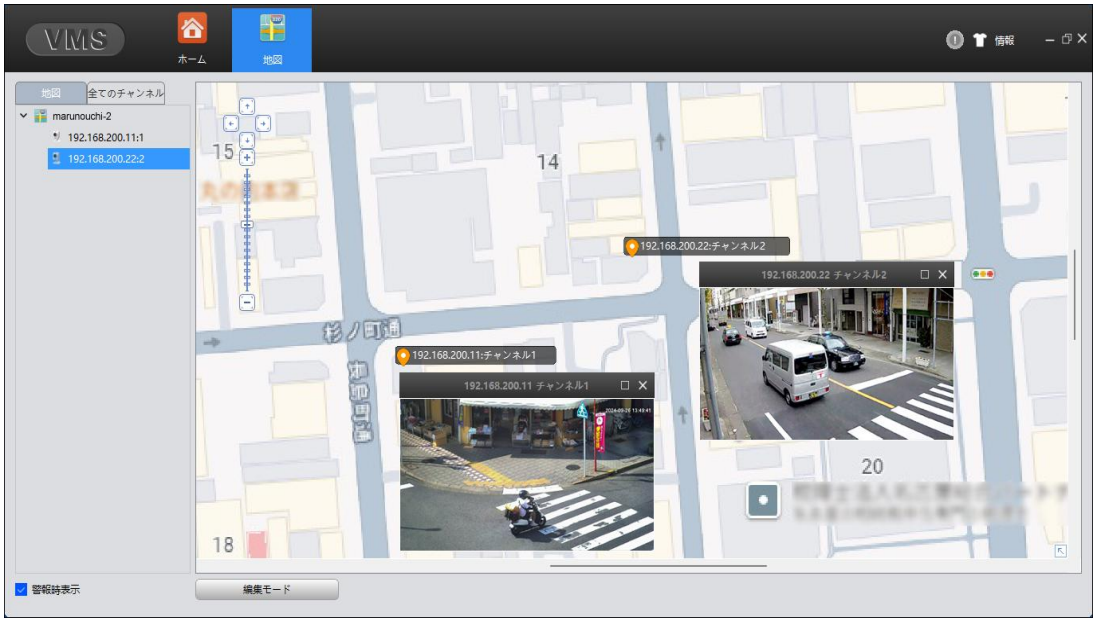
・表示言語の設定は、最下部の[適用]をクリック後、VMS を再起動することにより反映されます。



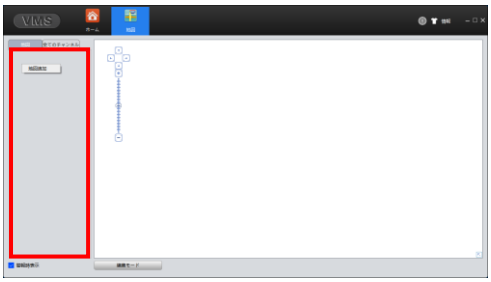

【メモ】[h265]形式で保存されているファイルは、「6-14.バックアップ」画面で[avi]形式に変換することで、HEVC/H.265 コーディクに対応した動作再生ソフトから映像を見ることができます。

## ６－１３．地図

画面内に地図を表示し、その画面内にカメラを配置して映像を見ることができます。

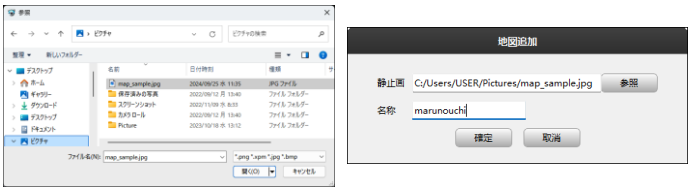



### ■ 地図の設定方法

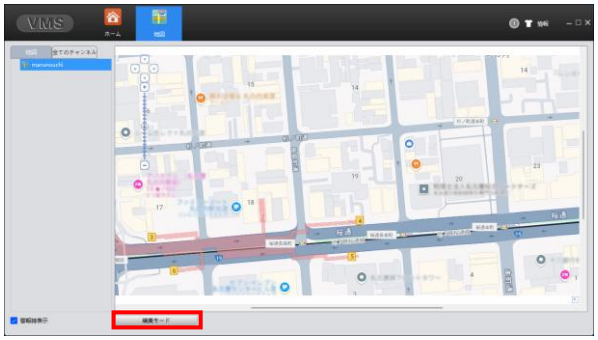


1. 表示する地図画像データ(JPG)を事前に用意しておきます。

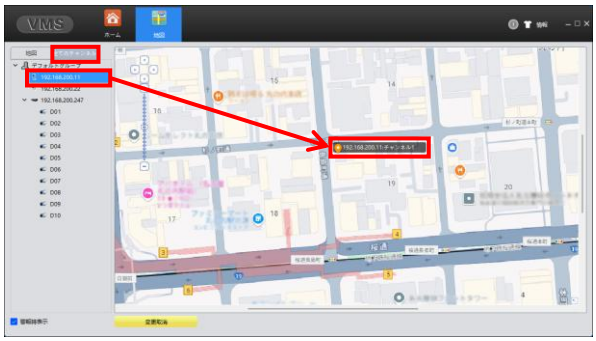
2. 左図に示したエリアを右クリックし、[地図追加]をクリックします。




3. 表示する地図画像データ(JPG)を選択後、地図の名称を付けます。



4. 地図が表示(登録)されます。
次に、[編集モード]をクリックします。



5. [全てのチャンネル]タブを選択後、地図上に表示したいカメラを、地図(画面)上へドラッグします。

6. 地図上に置いたカメラ位置アイコン をダブルクリックすると、ライブ映像が表示されます。

## ６－１４．バックアップ

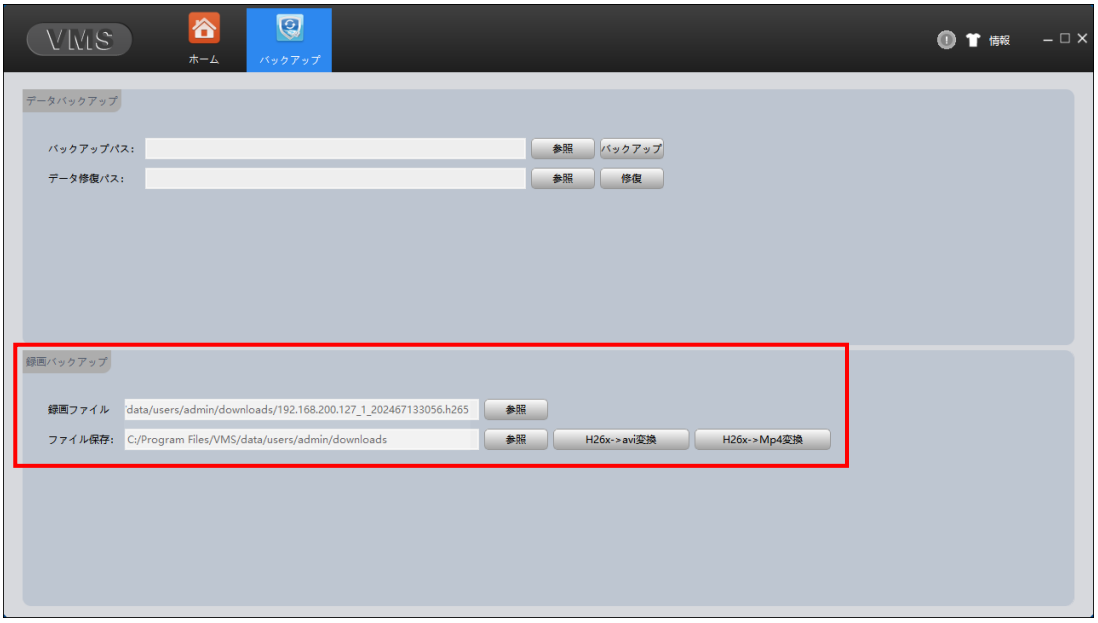
本ソフトでは、H264/265 形式で録画データを保存、またはバックアップした場合、avi または mp4 形式に変換することができます。

h264/h265 形式のファイルは、動作再生ソフトでは再生することはできません。

録画バックアップ部で、h265 形式から avi/mp4 形式に変換できます。

avi 形式に変換すると、HEVC/H.265 コーディクに対応した動作再生ソフトで映像を見ることができます。

なお、データバックアップパスは、使用しません。



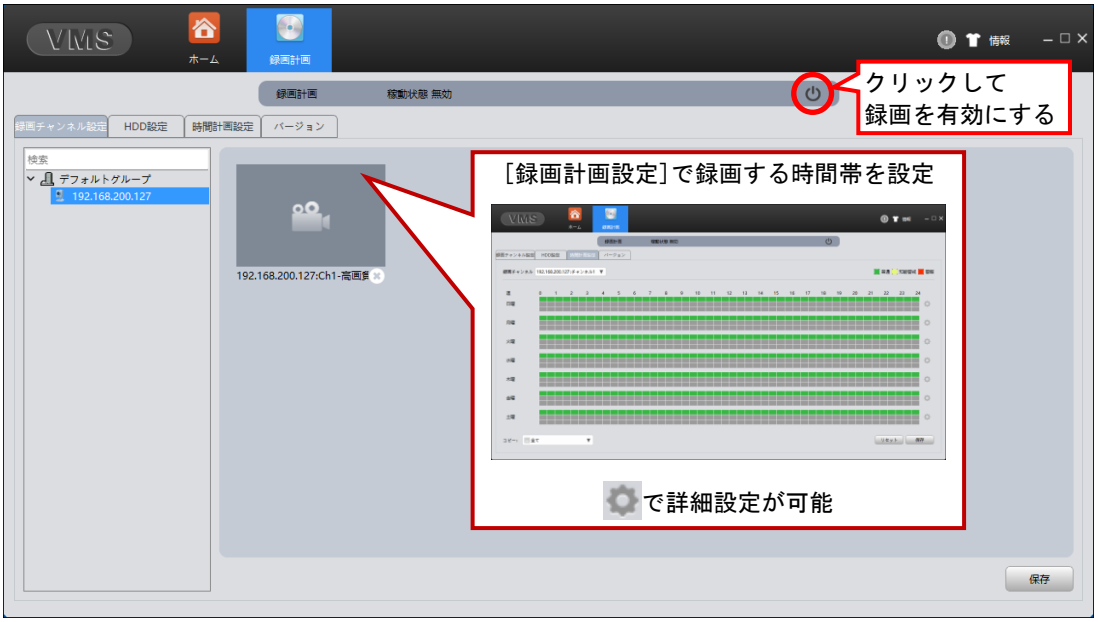

## ６－１５．録画計画

PC 録画する場合、録画スケジュールを設定します。

録画チャンネル設定タブで、録画するカメラを選択します。

HDD 設定タブで、パソコンのディスクに関する設定をします。

時間計画設定タブで、録画するスケジュール(曜日と時間)を設定します。



【MEMO】

# お問合せ先

本製品についてのお問い合わせは、最寄りの販売店もしくは弊社までお願いいたします。


株式会社 レッツコーポレーション

■カスタマーサービス
受付時間：９：３０～１８：００　（土曜、日曜、祝日、年末年始を除く）
〒４６０－０００２
愛知県名古屋市中区丸の内二丁目２０－１　レッツ丸の内本社２号館ビル
ＴＥＬ：０５２－２０９－７８６０　　ＦＡＸ：０５２－２０１－５０５０
ＵＲＬ：https://lets-co.jp

■本社
〒４６０－０００２
愛知県名古屋市中区丸の内二丁目２０－１　レッツ丸の内本社２号館ビル
ＴＥＬ：０５２－２０１－６２３０　　ＦＡＸ：０５２－２０１－５０５０

■東京営業所
〒１０４－００６１
東京都中央区銀座八丁目１９－３　銀座竹葉亭ビル６Ｆ
ＴＥＬ：０３－３５４６－０８８９　　ＦＡＸ：０３－３５４６－０９４１

■大阪営業所
〒５３２－０００３
大阪府大阪市淀川区宮原１－２－９　新大阪ハイロードビル５Ｆ
ＴＥＬ：０６－６１５１－５７４９


2026.08 Ver.1.03